



平成18年3月期 中間決算 決 算 説 明 資 料



平成17年10月28日
岡三ホールディングス株式会社

本資料は、平成18年3月期中間決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、
当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2005年9月末日現在のデータに基づいて作成されております。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、
完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



1. 決算概要（連結ベース）



平成18年3月期 中間決算業績の概況

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益
当 中 間 期	百万円 % 35,239 (+15.5)	百万円 % 34,411 (+15.4)	百万円 % 10,357 (+66.1)	百万円 % 10,639 (+50.9)
前 中 間 期	30,515 (+1.7)	29,817 (+1.1)	6,235 (-28.4)	7,049 (-19.5)

	中間純利益	総資産	株主資本	株主資本比率
当 中 間 期	百万円 % 4,867 (+36.5)	百万円 568,088	百万円 80,834	% 14.2
前 中 間 期	3,564 (-20.5)	434,685	72,879	16.8

	1株当たり 中間純利益	1株当たり 株主資本	ROE (年換算)
当 中 間 期	円 銭 24 84	円 銭 412 58	% 12.4
前 中 間 期	18 18	371 60	9.8



平成18年3月期 中間決算のポイント

<全 体>

- ・ トレーディング損益の大幅増加により、営業収益は前年同期比15.5%増の352億39百万円。
- ・ 営業収益増加に伴い、経常利益は同50.9%増、中間純利益は同36.5%増の大幅増益。

<受入手数料>

- ・ 委託手数料は期後半にかけて急回復し、前年同期比5.0%減の145億3百万円。
- ・ 引受関係手数料は、既公開企業の発行市場全体の縮小もあり同49.6%減少。
- ・ 毎月分配型投信の拡販に注力した結果、募集・売出しの取扱手数料は同39.1%増加。

<トレーディング損益>

- ・ 国内株式市況上昇に支えられ、トレーディング損益は前年同期比52.7%増の101億31百万円。
- ・ 外国債券のトレーディング益が前年比で倍増した他、国内株の自己売買益も大幅増加。

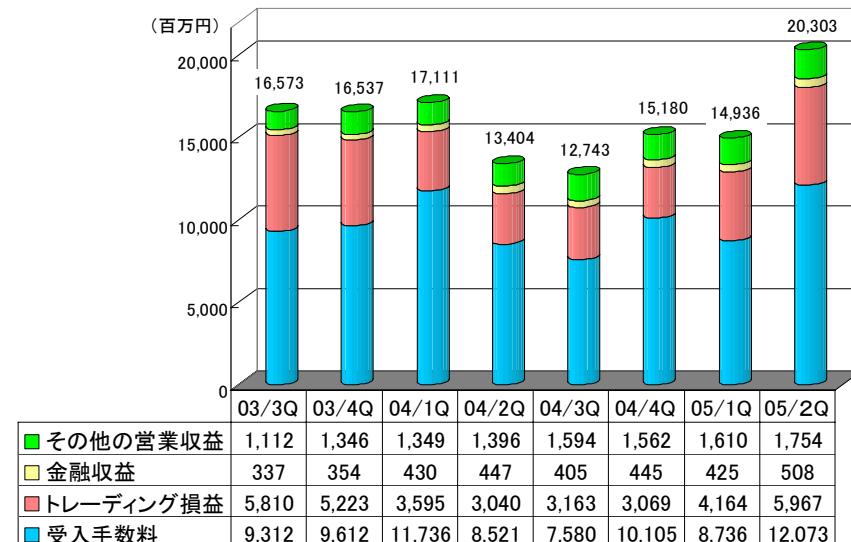
<販売費・一般管理費>

- ・ 通信費や変動費部分の人件費増加等により、販売費・一般管理費は前年同期比2.0%増加。
- ・ 営業店舗のリニューアル一巡で不動産関係費、事務費は前中間期に比べ減少。



営業収益の状況

営業収益の推移（四半期ベース）



営業収益の推移（前年同期比）

科 目	前中間期	当中間期	前年同期比
	(04/04～04/09)	(05/04～05/09)	
受入手数料	20,257	20,809	102.7%
委託手数料	15,268	14,503	95.0%
引受け・売出し手数料	668	336	50.4%
募集・売出しの手数料	3,486	4,848	139.1%
その他の受入手数料	833	1,120	134.4%
トレーディング損益	6,635	10,131	152.7%
株券等	4,640	5,917	127.5%
債券等	1,972	4,168	211.3%
その他	21	45	209.6%
金融収益	877	933	106.4%
その他の営業収益	2,745	3,364	122.5%
営業収益計	30,515	35,239	115.5%

ポイント

- 夏場以降、株式市況上昇に伴い株式委託取引が急増。また、国内株式の自己売買益も増加した結果、当第2四半期の営業収益は、第1四半期比35.9%増加の203億3百万円。
- 四半期営業収益200億円台は、平成12年3月第3四半期以来の水準。



受入手数料の推移

受入手数料（四半期推移）



受入手数料（前年同期比）

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前年同期比
	(04/04～04/09)	(05/04～05/09)	
委託手数料	15,268	14,503	95.0%
内、株券	15,217	14,448	94.9%
内、債券	35	31	89.3%
内、その他	15	22	152.5%
引受け・売出し手数料	668	336	50.4%
内、株券	640	328	51.2%
内、債券	27	8	30.6%
募集・売出しの取扱手数料	3,486	4,848	139.1%
その他の受入手数料	833	1,120	134.4%
受入手数料計	20,257	20,809	102.7%

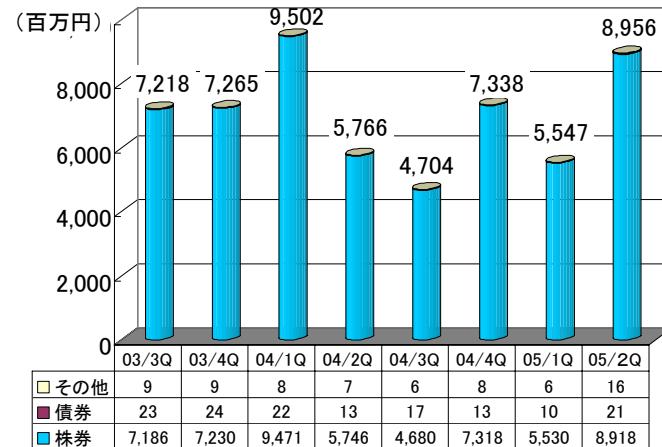
ポイント

- 9月には日経平均株価が4年3ヶ月ぶりに1万3,000円台を回復、東証一部出来高も1日の取引高としては過去最高の38億株を記録する活況となり、個人の株式取引高が急増。
- 当第2四半期の委託手数料は89億56百万円と、第1四半期比 + 61.5%と大幅増加。
- 投信については、引き続きワールド・ソブリンインカムなど毎月分配型投資信託を中心に拡販。当第2四半期の募集・売出しの取扱い手数料は23億60百万円と引き続き高水準。

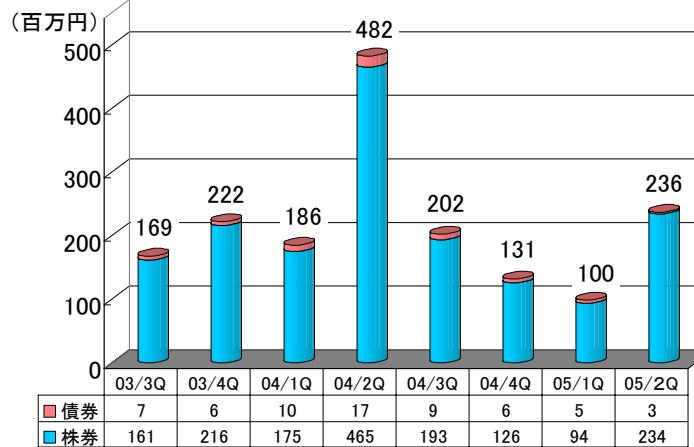


受入手数料・科目別内訳の推移（四半期ベース）

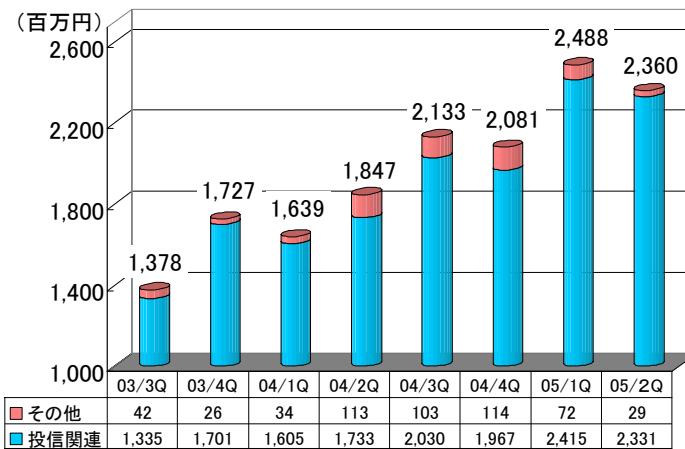
委託手数料



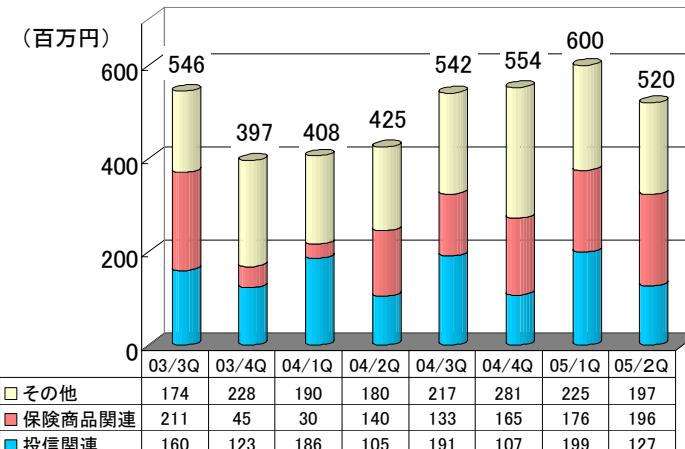
引受け・売出し手数料



募集・売出しの取扱手数料



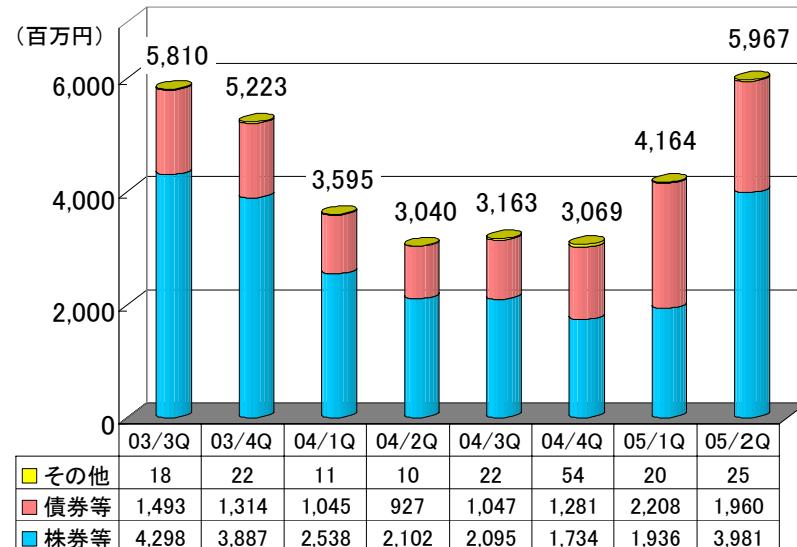
その他の受入手数料



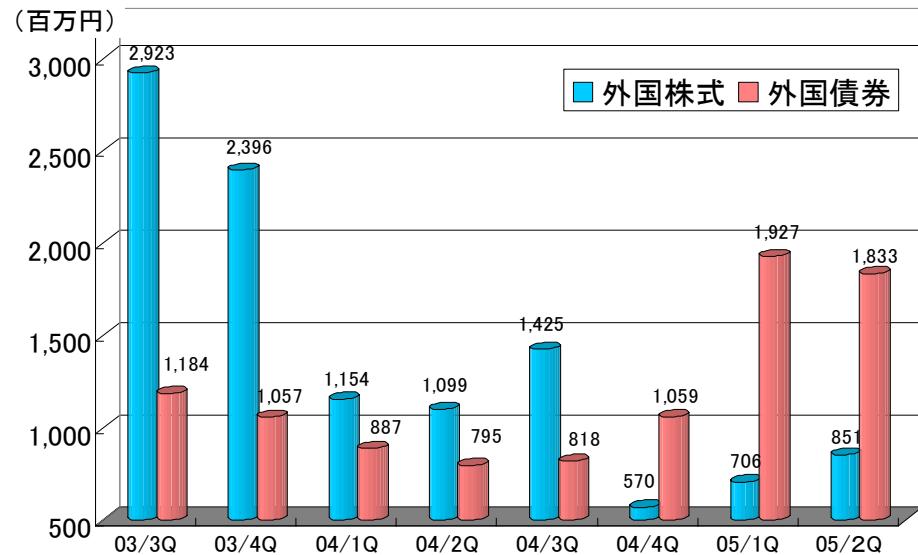


トレーディング損益の推移（四半期ベース）

トレーディング損益



内、外株・外債トレーディング損益



ポイント

- 期後半にかけて国内株式市況が一本調子の上昇となったことで、国内株式にかかる自己売買益が増加。当第2四半期の株券等トレーディング損益は、第1四半期比倍増（105.6%増）の39億81百万円となった。
- 債券等トレーディングは、第1四半期に引き続き、南アフリカ・ランド建て債券などの外国債券の販売が好調。



販売費・一般管理費の推移（四半期ベース）

項目	平成17年3月期			平成18年3月期		(単位：百万円)		
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	中間期実績	前年同期比
販管費合計	12,135	11,447	11,506	11,820	11,477	12,576	23,582	102.0%
取引関係費	1,848	1,910	1,883	1,967	1,891	2,091	3,758	105.9%
人件費	7,020	6,288	6,410	6,621	6,371	7,248	13,308	102.3%
不動産関係費	1,422	1,530	1,533	1,445	1,390	1,373	2,952	93.6%
事務費	1,051	1,082	1,032	998	1,012	1,033	2,133	95.9%
減価償却費	169	182	219	219	211	221	351	122.9%
租税公課	179	137	123	138	137	162	316	94.5%
その他の	443	317	307	432	462	450	760	119.9%

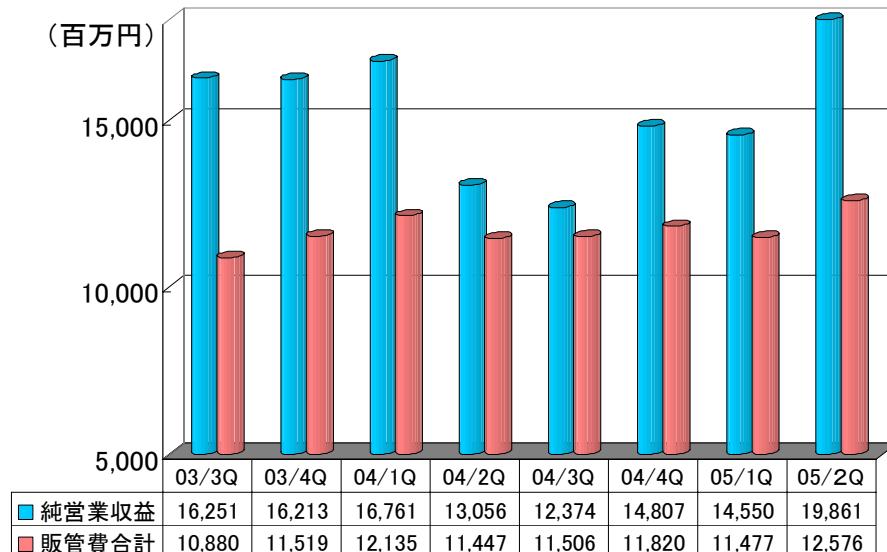
ポイント

- 取引関係費は、投信関係の支払手数料や、通信費、広告宣伝費等の増加により前年同期比5.9%増加。
- 人件費は外務員報酬、業績連動給など変動費部分の増加により、同2.3%増加。
- 不動産関係費は不動産賃借料の減少や店舗移転費用が一服したこと、また、情報機器リース料が減少したこと等により、同6.4%減少。
- 事務費の減少は、株式事務やシステム関係の事務委託手数料の減少による。「その他」の増加は、研修費や外貨建て投信のアドバイザリー・フィーの増加等による。

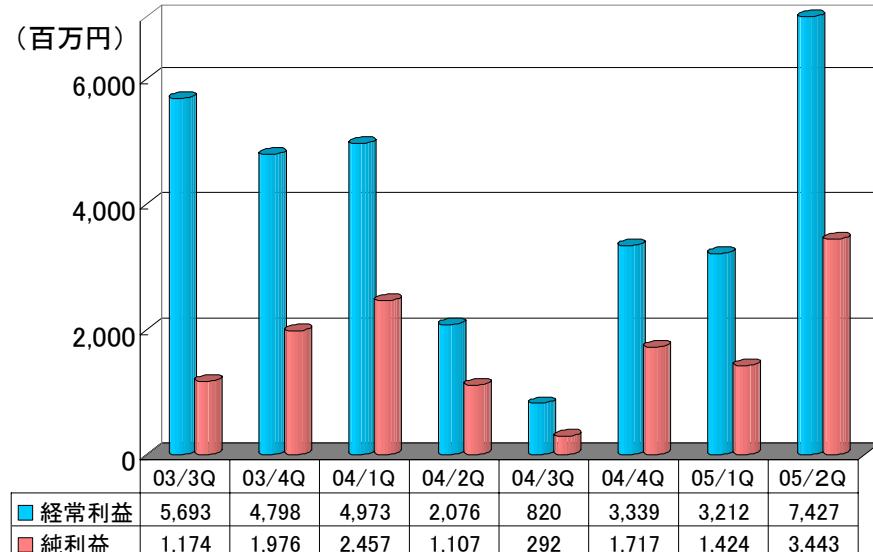


純営業収益・経常利益等の推移（四半期ベース）

純営業収益及び販管費の推移



経常利益及び純利益の推移



ポイント

- ・純営業収益の増加により、当第2四半期経常利益は第1四半期比2.3倍の74億27百万円。
- ・経常利益70億円台は、平成12年3月期第3四半期以来の水準。



貸借対照表①

(単位：百万円)

科 目	前年度 1 Q 末 (04.06.30現在)	前年度中間末 (04.09.30現在)	前年度 3 Q 末 (04.12.31現在)	前年度末 (05.03.31現在)	当年度 1 Q 末 (05.06.30現在)	当年度中間末 (05.09.30現在)
流 動 資 産	344,480	378,281	410,002	471,686	468,438	507,416
現金・預金	31,201	35,360	34,641	37,555	39,204	36,091
預託金	28,646	26,927	24,677	27,477	24,908	33,415
トレーディング商品	79,838	103,450	136,680	154,910	169,868	152,604
約定見返勘定	10,204	-	1,862	-	-	4,339
信用取引資産	104,833	107,455	73,380	104,402	86,862	93,137
有価証券担保貸付金	77,793	96,039	130,681	139,835	138,170	175,561
その他の流動資産	11,962	9,047	8,078	7,504	9,423	12,266
固 定 資 産	58,568	56,403	58,195	57,916	57,605	60,671
有形固定資産	14,332	14,667	14,728	14,782	14,802	14,198
無形固定資産	1,684	1,727	1,711	1,686	1,713	1,851
投資その他の資産	42,551	40,009	41,755	41,446	41,090	44,622
資 产 合 计	403,048	434,685	468,197	529,602	526,043	568,088

ポイント

- ・国債を中心に債券取引高が増加したことに伴い、トレーディング商品が前年度中間比491億56百万円増加した他、有価証券担保貸付金が795億21百万円増加。
- ・前年度中間比で投資有価証券が47億90百万円増加したことにより、固定資産は同42億67百万円増加。



貸借対照表②

(単位：百万円)

科 目	前年度 1 Q 末 (04.06.30現在)	前年度中間末 (04.09.30現在)	前年度 3 Q 末 (04.12.31現在)	前年度末 (05.03.31現在)	当年度 1 Q 末 (05.06.30現在)	当年度中間末 (05.09.30現在)
流 動 負 債	283,774	310,557	343,554	396,551	397,041	434,423
トレーディング商品	59,796	77,289	114,657	120,470	134,211	157,070
約定見返勘定	-	11,460	-	3,101	8,818	-
信用取引負債	40,727	55,648	36,039	48,499	34,218	42,361
有価証券担保借入金	45,955	37,265	73,835	98,119	86,745	89,180
預り金	25,829	24,806	21,717	19,430	20,564	26,729
受入保証金	18,328	17,088	13,413	14,278	14,664	16,765
短期借入金	86,759	80,158	79,454	86,425	92,312	93,670
その他流動負債	6,377	6,840	4,436	6,226	5,505	8,646
固 定 負 債	26,637	32,043	31,277	36,970	34,622	32,031
長期借入金	14,938	19,644	18,127	23,011	21,117	16,700
退職給付引当金	8,335	8,274	8,378	8,411	7,031	6,795
その他固定負債	3,363	4,124	4,771	5,548	6,474	8,536
特別法上の準備金	471	541	599	670	719	801
負 債 合 計	310,883	343,142	375,431	434,192	432,384	467,257
少数株主持分	19,209	18,663	18,847	19,186	19,302	19,996
資 本 合 計	72,955	72,879	73,918	76,222	74,356	80,834
負債・少数株主持分・資本合計	403,048	434,685	468,197	529,602	526,043	568,088

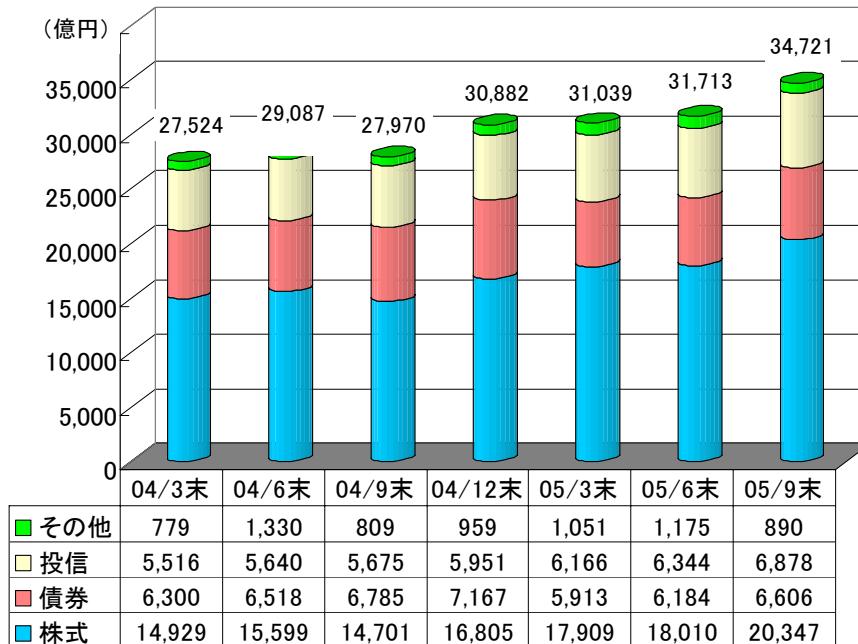
ポイント

- ・国債取引の増加により、トレーディング商品が前年度中間比797億92百万円増加。
- ・現先取引、債券レポ取引の増加により、有価証券担保借入金は同519億14百万円増加。

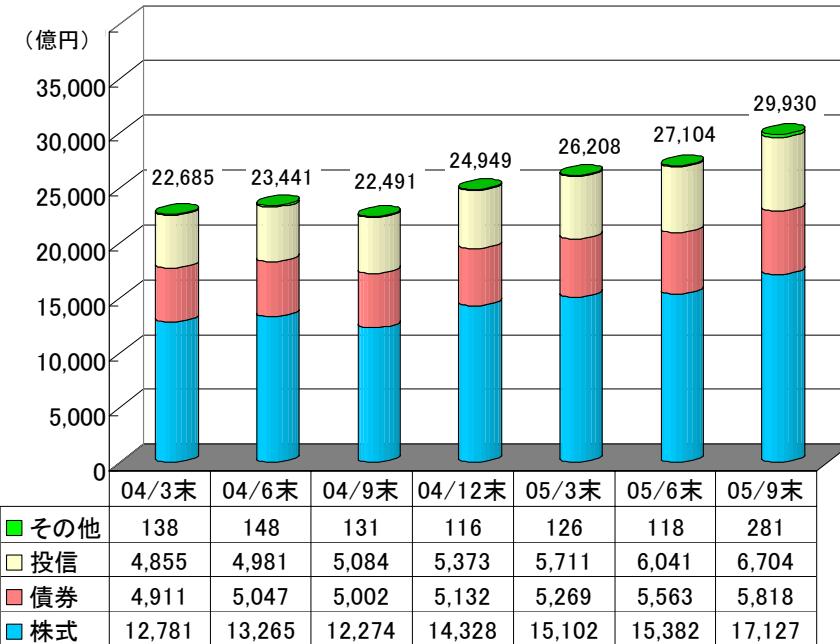


預り資産の推移（連結ベース）

全社合計



内、リテール



ポイント

- 平成17年9月末現在の連結ベースでの預り資産残高は、6月末比3,008億円増加の3兆4,721億円。
- 株式市況の上昇により株式預り資産が増加。9月末の預り残高は2兆円の大台に乗せた。



2. 決算概要（岡三証券・単体）



四半期業績の推移（岡三証券・単体）

項目	平成17年3月期				平成18年3月期		(単位：百万円)	(単位：百万円)
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q		
営業収益	14,552	11,127	10,727	12,793	12,578	17,510		
受入手数料	11,111	8,263	7,402	9,701	8,581	11,470		
トレーディング損益	3,071	2,482	2,991	2,725	3,636	5,600		
金融収益	369	381	335	366	360	440		
金融費用	297	301	305	306	331	390		
純営業収益	14,254	10,826	10,422	12,488	12,246	17,121		
販管費合計	11,181	10,542	10,666	10,956	10,543	11,924		
取引関係費	2,303	2,159	2,133	2,278	2,208	2,616		
人件費	5,453	4,926	5,045	5,197	4,916	5,808		
不動産関係費	1,282	1,375	1,386	1,305	1,265	1,289		
事務費	1,663	1,704	1,755	1,730	1,708	1,733		
減価償却費	46	55	64	73	70	75		
租税公課	92	80	79	72	78	102		
その他の	339	243	205	300	296	299		
営業利益	3,073	284	-244	1,532	1,703	5,197		
営業外収益	143	82	52	76	64	86		
営業外費用	7	7	26	101	12	26		
経常利益	3,209	359	-218	1,507	1,754	5,257		
特別利益	0	0	0	0	118	1		
特別損失	80	110	63	76	148	156		
税引前(当期)純利益	3,129	248	-280	1,431	1,725	5,101		
法人税、住民税及び事業税	901	424	-482	1,151	465	2,556		
法人税等調整額	433	-304	418	-517	282	-439		
四半期純利益	1,794	128	-216	796	976	2,986		



株券売買高の状況（岡三証券・単体）

< 株券売買高・株数 >

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q	中間期	第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当1Q比
合計	3,668	3,012	6,680	2,947	3,492	13,119	2,493	4,274	6,767	101.3%	171.4%
(自己)	1,564	1,493	3,057	1,447	1,183	5,687	921	1,564	2,485	81.3%	169.8%
(委託)	2,103	1,520	3,623	1,499	2,309	7,431	1,572	2,710	4,282	118.2%	172.4%
委託比率	57.3%	50.5%	54.2%	50.9%	66.1%	56.6%	63.1%	63.4%	63.3%	-	-

< 株券売買高・売買代金 >

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q		第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当1Q比
合計	2,719,275	1,880,866	4,600,141	1,865,464	2,308,487	8,774,092	1,953,142	3,072,337	5,025,479	109.2%	157.3%
(自己)	1,144,807	898,469	2,043,276	1,039,401	1,064,867	4,147,544	941,723	1,487,937	2,429,660	118.9%	158.0%
(委託)	1,574,467	982,398	2,556,865	826,063	1,243,619	4,626,547	1,011,418	1,584,401	2,595,819	101.5%	156.7%
委託比率	57.9%	52.2%	55.6%	44.3%	53.9%	52.7%	51.8%	51.6%	51.7%	-	-

< 東証シェア >

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q		第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当1Q比
株数ベース	1.17%	1.13%	1.15%	0.98%	1.14%	1.11%	0.92%	1.16%	1.07%	-0.08p	+0.24p
売買代金ベース	1.15%	1.03%	1.10%	1.03%	1.09%	1.08%	0.94%	1.08%	1.02%	-0.08p	+0.14p

< 委託手数料率 >

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q		第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当1Q比
株券委託手数料	8,406	5,036	13,442	4,088	6,489	24,019	4,901	7,840	12,741	94.8%	160.0%
委託手数料率	0.53%	0.51%	0.53%	0.49%	0.52%	0.52%	0.48%	0.49%	0.49%	-0.04p	+0.01p

注) 株券委託手数料は、先物・オプション手数料を除く。



引受、募集・売出しの取扱い状況（岡三証券・単体）

<引受高>

(単位：百万株・百万円)

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q	中間期	第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当前1Q比
株券(株数)	1	3	4	3	3	10	0	3	3	75.0%	-
株券(金額)	6,899	9,091	15,990	11,430	3,208	30,629	1,786	10,940	12,726	79.6%	612.5%
債券(額面金額)	94,804	86,339	181,143	96,100	94,295	371,538	99,581	101,670	201,251	111.1%	102.1%
CP・外国証書(額面金額)	207,800	142,400	350,200	119,300	149,500	619,000	168,200	109,700	277,900	79.4%	65.2%

<売出し高>

(単位：百万株・百万円)

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q	中間期	第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当前1Q比
株券(株数)	0	3	3	3	3	10	0	3	3	100.0%	-
株券(金額)	6,836	9,021	15,857	10,202	3,430	29,492	1,755	11,174	12,929	81.5%	636.7%
債券(額面金額)	9,310	8,321	17,631	9,390	10,898	37,919	18,973	22,401	41,374	234.7%	118.1%
CP・外国証書(額面金額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-

<募集・売出しの取扱高>

(単位：百万株・百万円)

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q	中間期	第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当前1Q比
株券(株数)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-	-
株券(金額)	437	1	438	104	1,479	2,023	5	0	5	1.1%	0.0%
債券(額面金額)	91,898	86,552	178,450	98,655	101,541	378,648	95,403	90,760	186,163	104.3%	95.1%
投信(額面金額)	291,055	229,853	520,908	252,287	298,796	1,071,992	298,495	370,738	669,233	128.5%	124.2%
CP・外国証書(額面金額)	207,800	142,400	350,200	119,300	149,500	619,000	168,200	109,700	277,900	79.4%	65.2%

<引受け・売出し手数料率>

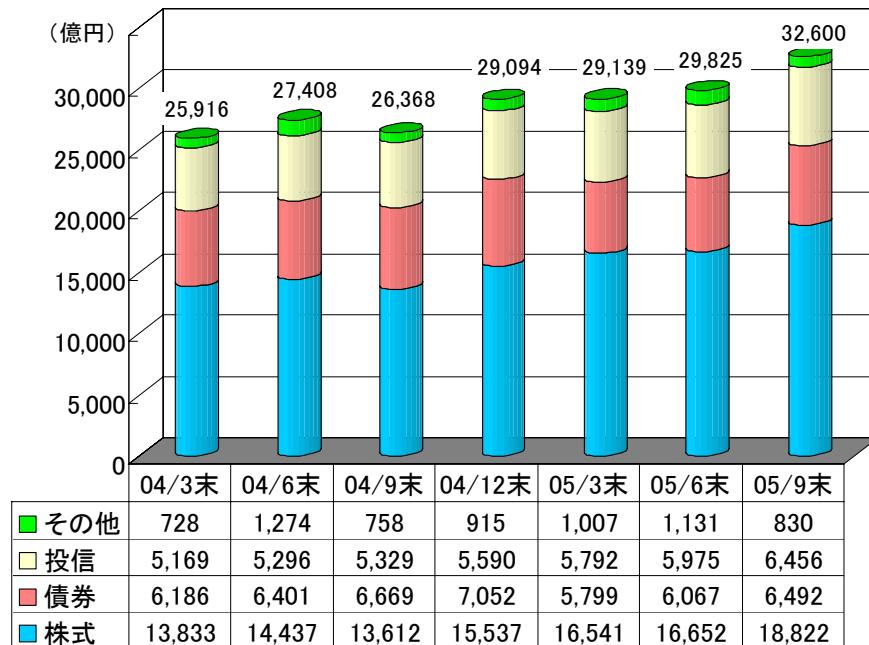
(単位：百万株・百万円)

項目	平成17年3月期						平成18年3月期			増減率	
	第1Q	第2Q	中間期	第3Q	第4Q	通期	第1Q	第2Q	中間期	前年同期比	当前1Q比
株券	175	464	639	192	125	958	92	231	323	50.5%	251.1%
(平均手数料率)	1.27%	2.56%	2.01%	0.89%	1.88%	1.59%	2.60%	1.04%	1.26%	-0.75p	-1.56p
債券	5	14	19	5	3	28	3	2	5	26.3%	66.7%
(平均手数料率)	0.005%	0.015%	0.060%	0.005%	0.003%	0.007%	0.003%	0.002%	0.002%	-0.058p	-0.001p

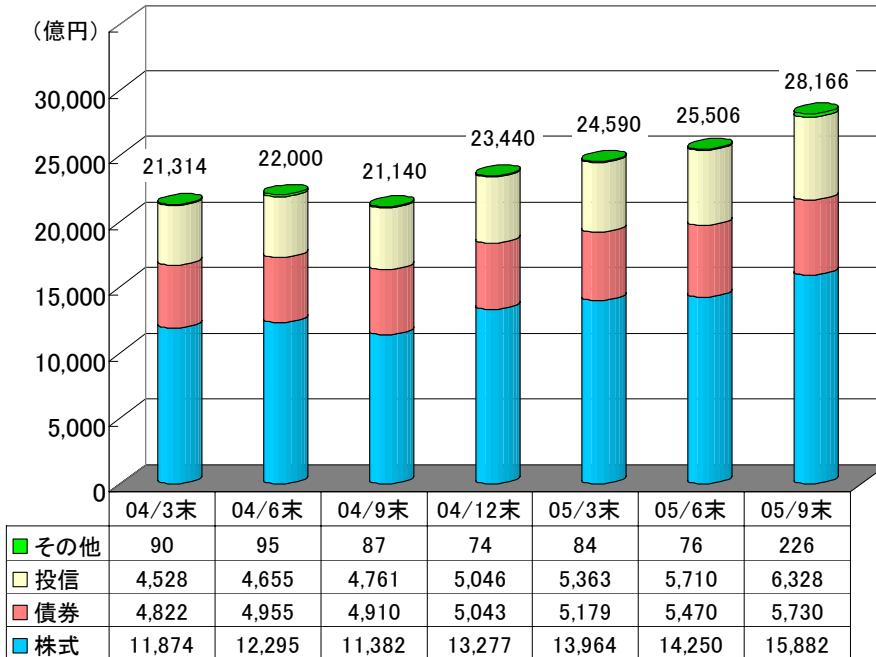


預り資産の推移（岡三証券・単体）

預り資産（全社）



預り資産（リテール）



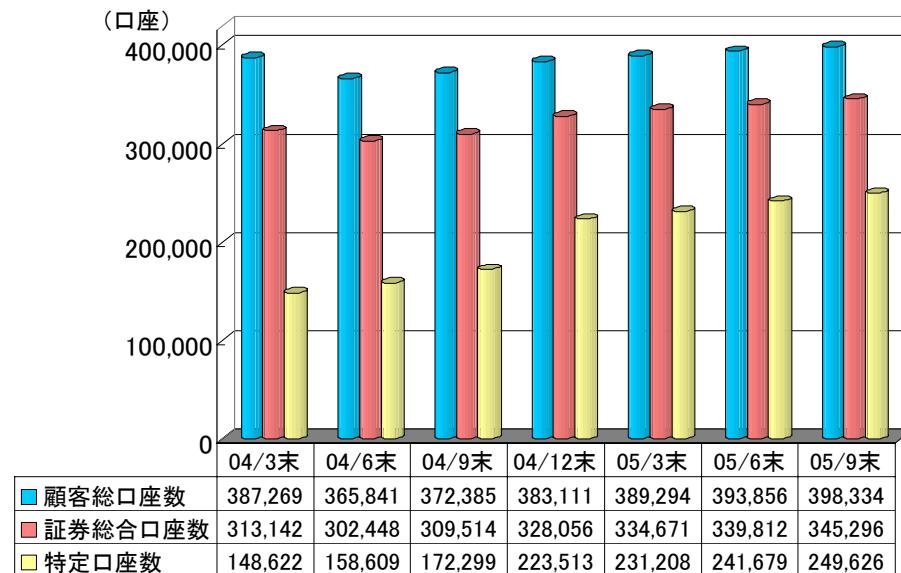
ポイント

- 平成17年9月末現在の岡三証券単体の預り資産残高は、6月末比2,775億円増加の3兆2,600億円と3兆円の大台に乗せた。
- 岡三証券の預り資産3兆円台乗せは、平成6年9月末以来、11年ぶりの水準。

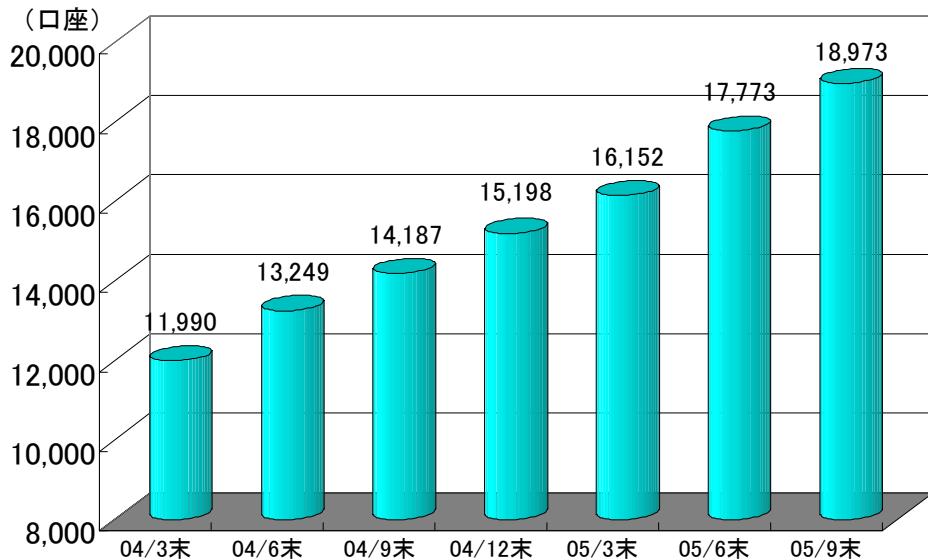


顧客口座数等の推移（岡三証券・単体）

顧客口座数推移



オンライン口座数推移



ポイント

- ・ 当中間期における新規口座開設数は16,300口座（月平均2,716口座）。
- ・ リテールの有残口座数は31万5,000口座。
- ・ 9月末現在の特定口座開設比率は84.0%、前年度末比5.3ポイント上昇。



自己資本規制比率の推移（岡三証券・単体）

(単位:百万円)

項 目		前1Q末	前中間期末	前3Q末	前期末	当1Q末	当中間期末
基本的項目	(A)	38,314	38,442	38,226	37,956	38,932	41,918
補完的項目	証券取引責任準備金	256	315	367	434	484	566
	一般貸倒引当金	169	113	81	125	46	45
	短期劣後債務	11,500	11,500	11,500	14,500	14,500	14,500
	計 (B)	11,925	11,928	11,949	15,060	15,030	15,111
控除資産	(C)	13,914	11,139	11,301	11,064	11,058	11,230
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C) (D)		36,325	39,231	38,874	41,951	42,904	45,800
リスク相当額	市場リスク相当額	748	954	1,121	1,202	1,922	1,214
	取引先リスク相当額	2,148	2,097	1,499	2,103	1,813	2,068
	基礎的リスク相当額	10,363	10,711	10,547	10,938	10,879	10,830
	計 (E)	13,261	13,763	13,168	14,244	14,615	14,113
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100(%)		273.9%	285.0%	295.2%	294.5%	293.5%	324.5%

(注)短期劣後債務は劣後特約付借入金であります。

ポイント

- ・当中間期末の自己資本規制比率は、第1Q末比31.0ポイント上昇の324.5%。
- ・利益計上に伴い、固定化されていない自己資本の額は第1Q比28億96百万円増加。
- ・自己売買に係るポジションの調整により、市場リスク相当額が第1Q比7億8百万円減少した結果、リスク相当額は第1Q比5億2百万円減少。



問合せ先：岡三ホールディングス株式会社 事務局広報

住 所：〒103-8268
東京都中央区日本橋1-17-6

T E L：03-3275-8248（広報直通）

U R L：<http://www.okasan.co.jp/holdings/>